



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日伝

コード番号 9902 URL <http://www.nichiden.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福家 利一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長・IR担当 (氏名) 吉田 富一

TEL 06-7637-7000

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	21,208	13.4	914	33.7	969	30.9	564	41.7
23年3月期第1四半期	18,698	55.2	683	—	740	—	398	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	35.90	—
23年3月期第1四半期	25.33	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	64,045	52,093	81.3
23年3月期	64,964	52,050	80.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 52,093百万円 23年3月期 52,050百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	42,000	9.0	1,780	10.5	1,870	10.3	1,060	12.8	67.36
通期	85,000	6.8	3,750	8.7	3,900	8.4	2,220	9.6	141.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	15,943,000 株	23年3月期	15,943,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	205,740 株	23年3月期	205,740 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	15,737,260 株	23年3月期1Q	15,737,330 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
5. 補足情報	7
(生産、受注及び販売の状況)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、サプライチェーンの寸断や電力供給不足が企業の生産活動や物流機能に影響を及ぼし、個人消費や法人需要も低迷するなど、極めて厳しい環境で推移いたしました。

当社を取り巻く機械器具関連業界においては、震災による国内産業の停滞があったものの、新興国の旺盛な需要に加え環境関連への投資拡大により、工作機械をはじめ受注が好調に推移するなど一部で景気持ち直しの動きが見られました。

このような状況下で、当社においては『設立60周年 第2の創業 価値観を見直し生まれ変わる年』を基本方針として、刻々と変化する環境を直視し全社員が自らの価値観を変えて生まれ変わり、お取引先に対する提供価値を見直し、営業展開を図ってまいりました。また、平成23年4月より従来の東部・西部ブロックに加えて中部ブロックにも中部FAシステムグループを新設し、販売支援部隊の強化を行うとともに、昨年に引き続き、平成23年6月に東京ビッグサイトで開催された機械要素技術展に出展するなど、市場ニーズの収集と商品拡販戦略にも努めてまいりました。一方、物流面においては商品管理部を新設し、仕入から在庫、買掛計上を一元管理することにより業務の効率化の向上を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期におきましては、売上高212億8百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益9億1千4百万円（前年同期比33.7%増）、経常利益9億6千9百万円（前年同期比30.9%増）となり、四半期純利益につきましては、5億6千4百万円（前年同期比41.7%増）と増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ9億1千8百万円減少し、640億4千5百万円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ13億6千1百万円減少し、466億9千7百万円となりました。これは、現金及び預金が21億4千3百万円減少、受取手形及び売掛金が5億8千7百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ4億4千2百万円増加し、173億4千7百万円となりました。これは、投資その他の資産が5億5千2百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期末における負債合計は、前事業年度末に比べ9億6千2百万円減少し、119億5千2百万円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ9億6千8百万円減少し、90億7千9百万円となりました。これは、未払法人税等が9億7千4百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、28億7千2百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金が2千9百万円増加したこと等により前事業年度末に比べ4千3百万円増加し、520億9千3百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では、平成23年5月10日の決算発表時に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,970	21,826
受取手形及び売掛金	19,460	20,048
商品	4,082	4,511
その他	562	334
貸倒引当金	△17	△23
流動資産合計	48,059	46,697
固定資産		
有形固定資産	9,589	9,486
無形固定資産	306	298
投資その他の資産		
その他	7,027	7,580
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	7,009	7,561
固定資産合計	16,905	17,347
資産合計	64,964	64,045
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,743	7,771
賞与引当金	479	246
その他	1,824	1,060
流動負債合計	10,047	9,079
固定負債		
退職給付引当金	292	351
その他	2,573	2,521
固定負債合計	2,866	2,872
負債合計	12,914	11,952
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,368	5,368
資本剰余金	7,283	7,283
利益剰余金	39,180	39,195
自己株式	△560	△560
株主資本合計	51,271	51,285
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	778	807
繰延ヘッジ損益	0	0
評価・換算差額等合計	778	807
純資産合計	52,050	52,093
負債純資産合計	64,964	64,045

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	18,698	21,208
売上原価	16,064	18,162
売上総利益	2,633	3,046
販売費及び一般管理費	1,949	2,131
営業利益	683	914
営業外収益		
受取配当金	32	33
仕入割引	75	84
その他	25	20
営業外収益合計	133	138
営業外費用		
支払利息	20	19
売上割引	53	61
その他	2	1
営業外費用合計	76	83
経常利益	740	969
特別損失		
固定資産処分損	33	0
その他	1	0
特別損失合計	35	0
税引前四半期純利益	705	968
法人税、住民税及び事業税	237	260
法人税等調整額	69	143
法人税等合計	306	403
四半期純利益	398	564

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



## 5. 補足情報

### (生産、受注及び販売の状況)

#### ① 販売実績

期別	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		比較増減
区分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)
動力伝導機器	8,623	46.1	9,841	46.4	1,218
産業機器	3,683	19.7	4,021	19.0	338
制御機器	6,391	34.2	7,344	34.6	953
合計	18,698 (270)	100.0 (1.4)	21,208 (305)	100.0 (1.4)	2,510 (34)

(注) 1 ( )内は輸出高及び輸出比率であり、内数であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

#### ② 仕入実績

期別	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		比較増減
区分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)
動力伝導機器	7,600	45.5	8,416	45.3	815
産業機器	3,308	19.8	3,567	19.2	258
制御機器	5,783	34.7	6,606	35.5	823
合計	16,693	100.0	18,590	100.0	1,897

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。